# 北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

| | |
|---|---|
| 研究課題名<br>（整理番号） | 北里大学病院における入院患者由来腸内細菌目細菌の ESBL 産生率および抗菌薬使用量の 10 年間の動態解析：後方視的観察研究　（整理番号：B26-091） |
| 当院の研究責任者<br>（所属・職位） | 薬剤部　係長　瀬戸良教 |
| 他の研究機関<br>および<br>各施設の研究責任者 | なし |
| 本研究の概要・背景・目的 | 入院患者さんから検出された腸内細菌（大腸菌や肺炎桿菌など）について、抗菌薬が効きにくくなる性質（ESBL 産生）の割合が 10 年間でどのように変化したかを調査し、病院での抗菌薬の使用量との関連を分析します。これにより、抗菌薬の適正な使用と耐性菌対策の改善に役立てます。 |
| 調査データ<br>該当期間 | 2015 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までの情報を調査対象とします。 |
| 対象となる患者さん | 2015 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までの期間に当院に入院され、細菌培養検査で腸内細菌目細菌が検出された患者さん |
| 研究の方法<br>（使用する試料等） | 利用する情報<br>2015 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までの電子カルテに記載のある診療記録、細菌検査データおよび抗菌薬使用に関する記録を利用します。 |
| 試料・情報の<br>他の研究機関への<br>提供および提供方法 | 他の機関への試料・情報の提供はありません。 |
| 利用又は提供を開始する予定日 | 利用又は提供開始予定日：　研究機関の長の許可日から |
| 個人情報の取り扱い | 利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。 |
| 本研究の資金源<br>（利益相反） | 本研究の遂行のための費用は、2025 年度北里大学病院職員研究費および薬学部研究費を使用します。<br>研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。 |
| お問い合わせ先 | 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。<br>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。<br>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 |

| | |
|---|---|
| | ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。<br><br>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：<br>**所属・職位：薬剤部　係長**<br>**担　当　者：瀬戸　良教（セト　ヨシノリ）**<br>**電　　話：042-778-8123** |
| 備　考 | |